



# 【新開発】 環境負荷を大幅低減する、ハロゲン・アンチモンフリーの航空機内装用プリプレグおよびハニカムパネルを開発



2025年5月15日

- ・航空機内装用パネル向けのプリプレグには、難燃剤としてハロゲン系化合物やアンチモン化合物が広く使用されています。近年、環境負荷物質の削減や有害物質の管理・規制など、国際的な要請が高まっており、これらの化合物を使用しない設計が望まれています。
- ・当社はこの度、得意とする樹脂配合技術を活かし、環境対応型ハロゲン・アンチモンフリーのプリプレグおよびハニカムパネルを開発しました。  
当社現行品と比較しても十分な耐火性と高い機械特性を両立しています。

## ■ 航空機内装用パネル物性比較

ハニカムパネル		単位	<b>開発品</b>	現行品	試験方法
プリプレグ 樹脂組成		-	フェノール樹脂 ハロゲンフリー アンチモンフリー	フェノール樹脂 含ハロゲン 含アンチモン	-
ピール強度		N・in/3in	75	70	MIL-STD-401B
曲げ荷重		N	1020	940	
耐火性 (ヒートリリース)	Peak	kW/m <sup>2</sup>	30	30	FAR PART 25 (規格:65以下)
	2min.Total	kW・min/m <sup>2</sup>	30	30	

ハニカムパネル



CFクロスプリプレグ

- ・プリプレグ、ハニカムパネルいずれもご提供が可能です。詳細はお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】 機能構造材料営業部 TEL:03-3861-2141 E-mail: [denzetsu@arisawa.co.jp](mailto:denzetsu@arisawa.co.jp)